

地方 通信



岩手縣下の道路除雪兒

童表彰

岩手縣稗貫郡龜ヶ森村は道路保護組合員の努力で花巻土木管區の道路品評會にはいつも一等の成績を示して居るが、小學校兒童もこの思想を受け今年には稀有の大雪に村内の道路が完内に交通杜絶したため、二月二十日組合員が總出動で同村地内縣村道の除雪に従事した際、龜ヶ森小學校兒童も鎌田校長の指揮の下に訓導、上級生總出動で除雪に協力、大迫線の自動車道を復舊させた。花巻土木管區ではこの美舉に感激し同校を表彰する事になつた。

東北地方

青森縣道路愛護大運動の計畫

青森縣では新年度に入れば全縣に互り道路愛護大運動を起すの計畫を樹て着々進歩中であるが其の大體の計畫方法は道路愛護週間を設けてポスター、チラシ等を限なく配布するは勿論、週間中に於て小學兒童に道路愛護の作文圖畫を課し一般家庭には道路愛護の標語を募集す。

地方通信

更に新しい試みとして道路愛護共進會を催さうと考へられてゐる。これは道路を一定して青年團、婦女會等に受持たせて一年間受持ちの道路の修理、保護の成績を比較して優秀團體には縣から表彰或は賞品を交付するといふのであるが、時局柄人手不足や銃後事業に追はれて實施は難かしいとみられるが出来得れば行ひたいといつてゐる。

更に修路工夫の優遇方法についても考へられ精勤で成績優秀な者には徽章を與へ、表彰する由である。

關東地方

神奈川縣の優良道路監守の表彰

神奈川縣では去る紀元節の佳節に於て左の優良道路監守を表彰した。

◇一等 柏木萬作(大磯)和田愛之助(中野)◇二等 土屋爲藏(厚木)峰宇鹿藏(川崎)中原彌三郎(藤澤) 猿島喜之助(小田原)井口文作(横須賀)◇三等

山口徳松(中野)井上清(厚木)古矢延吉(松田)千葉吉郎(厚木)古屋利三郎(小田原)原木竹次郎(川崎)相原喜太郎(大磯)勝俣米治郎(小田原)富澤辰藏(横須賀)岡本慶三(藤澤)

東山地方

岐阜橋下朝六橋の竣工

岐阜縣益田郡小坂町地内の小坂川と益田川の合流地點に架設中であつた飛騨街道唯一の名橋「朝六つや月見の歌の明けはなれ」との芭蕉翁に吟せられた「朝六橋」は工費五萬圓を投じ昨春着工の程竣工し、新橋は朱の欄干に青銅燦寶珠の古典的な橋の姿は消え鐵筋コンクリート、アーチ式のモダ

ーな橋影が益田川の清流に映へ景勝に一段の光彩を添へることになつた。

東海地方

愛知縣道路愛護功勞者の表彰

愛知縣主催東三一市五郡の縣道愛護共進會並に修路河川工夫選奨褒賞授與式は三日午前十時から豊橋市公會堂 山口縣土木部長、松波經理課長のほか關係係官各土木工區出張所長らのほか晴れの受賞者代表ら出席の下に舉行された。まづ松波經理課長の開會の辭につき全員國歌を合唱、山口土木部長より左記受賞者にそれ〳〵褒賞を授與し、知事告辭、來賓の祝辭あり、これに對し道路愛護共進會受賞者代表八名郡西郷尋常高等小學校兒童總代および工夫受賞者代表坂口惣一氏の答辭あり、正午閉會した。受賞者の中道路愛護關係は左の通り。

四等八名郡西郷尋常高等愛護會△同郡八名村

近畿地方

滋賀縣三道路改修着工

滋賀縣下指定府縣道大津、福井線中坂田郡神照村北陸線跨線橋ならびに前後道改修工事は跨線橋の位置變更問題でおくれてゐたが、現在の跨線橋より一千二百メートル北方の地點に付替することとなり、道路改修は八萬三千圓を以て跨線橋と共に着工することになつた。又縣道大津吉用線のうち中洲村幸津川および笠縫村、山田村の改修工事は目下進捗し、本年度中に完成するが、これにより從來湖東方面の周遊道路が

宇理自警團△同郡山吉田第一尋高少年愛護會△五等寶飯郡形原町北部青年會△同郡大塚尋高少年赤十字團△同八名郡富岡自警團△同郡大和尋高△同南設樂郡寶來寺村布理青年愛護會△同北設振草村青年團神田分團△同郡同村青年團下栗代分團△同南設寶來寺村鹽瀨區道路愛護會。

全然湖畔に沿うてゐなかつたが同路線の改修により、陽春からは長命寺附近から大津まで名實ともに備はる湖畔逍遙道路が出現するものである。

國道八號線中米原、息長間はすでに改修工事完了の状態だが、残る息鄉村附近も大車輪で工事を進め本年度中に竣工をみるこゝとなつてゐる。

大阪府下の明粧路成る

大阪府及岸和田都市計畫事業として眞先に着手した國道十六號線の大川以南——泉北郡忠岡村から同郡春木、岸和田、貝塚、佐野町を経て田尻村字嘉祥寺に至る幅員十六メートルの道路のうち一昨年十一月月から泉南郡貝塚町脇ノ濱から佐野町南海電鐵鶴原驛下に至る一・九キロの第二次工事は府土木部岸和田工營所の手で取急いでゐたがこのほど玉葱畑を貫いて突走る白一線が完成、このルートには明裝された近木川、鶴澤の兩橋梁がかゝつてをり西手には泉南

の名所二色ヶ濱の美しい白砂青松の汀がほど近く迫つて産業の大動脈線もこゝでは觀光地帯となつて異彩を放つてゐる。

大阪府愛護週間の施行

大阪府では二月九日から十五日に至る一週間に國民精神總動員道路河川愛護運動週間とし都市美の創造は美しい道路、美しい河川から目をモットーとし、四百五十萬の府民に呼びかけ勤勞報國、公物愛護の作業奉仕を行つた。其の愛護の作業はあらゆる道路、橋梁、側溝か路ら街樹にいたるまで路面のお化粧直し、砂利の撤布、排水の整備、交通障礙物の除去、堤防の雜草むしり、護岸設備の手入れなど府下五市二百五ヶ町村に一齊「道路、河川愛護會」を結成せしめて、箒を肩に自治的な勤勞奉仕を行ひ、煤煙によごれた大阪をすつかりきれいに仕上げた。

兵庫縣西宮市西國街道の擴築計畫成る

兵庫縣下西宮市では明年度豫算、特別會計都市計畫事業として二十六萬六千五百圓を計上、いよ／＼西國街道の區畫整理の實施に移ることとなつた。この區畫整理事業は西宮から京都に至る産業道路として西國街道を擴築しようといふ兵庫、大阪、京都の二府一縣合力の大事業に伴つて企てられたもので、西宮市廣田御手洗橋から瓦木村を貫き甲東村武庫川甲武橋に至る西國街道の兩側を百五メートルづゝ整理し、縦横に道路をめぐらせ隨所に小公園を設置、理想的住宅街を建設せんとするものである。

和歌山縣大門口橋成る

和歌山縣伊都郡笠田、見好地方は時代に取殘され多年交通の不便に惱まされておつたか兩町村民奮起し、三萬五百圓（見好二四、四〇〇圓笠田六、一〇〇圓）を負擔し國庫補助、縣費支辨を合せ九萬六千餘圓を

投じ一昨年秋から武部縣技手監督のもとに宮本組の手で加工中であつた長さ四百二十七メートル餘、縣下一を跨る總鐵筋コンクリート、ゲルバー式の明朗橋「大門口橋」は兩橋詰取合道路と共に完成を告げた。地方民の歡喜は多大である。

和歌山縣下の熊野難路を拓く自動車道成るか

和歌山縣下熊野地は熊野路をものうき旅と思ふなよの御詠歌は唄はれても何分三千六百の連峰重疊の邊境、ことに海岸に近き新宮、那智地方と十數里を隔つる奥地本宮の間には熊野二大難險大雲取、小雲取の兩山が三山權現の巡拜通路に横はつて古來惱みの種となつてゐたが、今回この難道に代るべき立派なドライブ・ウェイが東牟婁郡那智町天滿から大雲取山麓を経て色川村宇樫原に至る約七里の既設トラツク道をさらに改修延長し小雲取山の裏側に當る小口村北の

川、請川村藁谷および川湯を経て本宮に至る約七里餘の自動車道を開拓し、兩雲取越えの舊熊野街道の面目を根本的に一新せんとするもので、將來二百萬の觀光參拜客に備へ、同時に奥地の産業開發に新紀元を畫しようと思ふに在る。

中國地方

鳥取市目拔街の美裝

鳥取縣鳥取市では市制五十周年記念事業として、總工費五十萬圓を投じて都市計畫事業を遂行せんと企て、十三年縣は七萬七千圓を以て鳥取驛前廣場の擴張と今町の三角地を貫通する幅員十間の幹線道路の新設を行ふことに決定し、四月早々着工の運に至つたが、明年度以降は目拔の方面に向つて施工の計畫を立つることとなつた。

鳥根縣下理想的林道の開設

鳥根縣では美濃郡二川村の林野六百町歩

に力強い開拓の斧鉞が加へられることになつた。すなはち蓄積量三十萬立方メートルにおよぶ優秀かつ豊富な同地方の潤葉樹林に對して理想的な開發計畫を施行せんとするものであるが、施業主體たる二川村山林組合は十一名の山林所有者が土地、立木を全く組合へ提供して造林、伐採、製炭、採草、副業など一再の經營を組合へ委任してをり、明年度事業として幅員一メートル八延長五千メートルを總事業費三萬三千圓をもつて施行の豫定であるが、同地方の潤葉樹林は、なら、とちいたや、しおぢ、めづめなど巨木が多く、五、六人が兩手を擴げてやつと取巻けるほどのものもあり、林道開設の曉は、建築用材或は木製品材料木として、旺盛な需要を喚起するものと見られる。

山口縣に於てのドライブ・ウェイの開拓

山口縣吉敷郡秋穂二島村では村長福永縣

會議員以下全村民が一丸となつて、觀光施設の完備に邁進してゐるが、總工費二萬七千餘圓、六ヶ年計畫で去る昭和八年着工の景勝美濃尾濱の探勝道路もこのほどその大部分を完成、さらに内海および九州四國の山々を一望にをめる絶勝朝日山の顯彰に乘出し、特に靈場秋穂、美濃尾濱朝日山をつなぐ觀光道路を完成させるため全村民の愛郷心に懇へ、その勞力奉仕で朝日山頂へのドライブ・ウエー開拓を計畫、さる紀元の佳節を卜して工事に着手したが、山頂には數千人を收容出来る盆地を開拓することになつてをり、竣工の曉は省線小郡線から自動車でわづかに三十分で走破し得るため觀光客の殺到を見るべく期待されてゐる。

四國地方

高知縣下道路愛護事業の施行

地方通信

高知縣で開催した道路愛護事業の施行は殆んど全縣に涉つて高行し多大の効果を收めたが、道路は國家府縣のものでありま國た民のものである。荒廢の跡を大修理するよりは常に小さき蟻穴より千丈の堤の崩壞を防ぐの戦法で土佐郡地藏寺村峯石原有志中町長太郎氏、之に駄馬組合長森本退助、貨物運送店今井繁清諸氏を中心に十數名が一團となり、風雨の前後は常に縣道本山伊野線の外村道私道の別なく、巡回管理して周到な愛護の實を擧げつゝある。去る十四日來休日をも休まず自發的は道路修理に従事し町町はいたく之等入達の美舉に感激してゐる。又安藝郡下における國民精神總動員道路愛護週間の實施作業は豫定の下に二月五日和食村、西分村、馬ノ上村三ヶ村の愛護作業をトップに郡下全町村の愛護會、男女中等學校、小學校、青年學校、郷軍分會、消防組、愛國、國防婦人會、男女青年團等各種團體一齊に蹶起し、統後國民とし

ての赤誠を披瀝して各團體幹部並に指導者の統制の下に、一糸亂れず作業に始終した。その愛護作業の實績有効顯著なるは當局指導者の齊しく稱賛する所で、郡下を縦走する府縣道高知——徳島線はいふにおよばず、山間邊土に通ずる枝線の各路線は至るまで砂利運搬の奉仕貨物自動車か飛びりやカーが走り全線砂利撒布の至らざるなく、側浚深され小破は修繕され、曲路の是正、待避所の新設等は枚擧に遑なくこの僅々一週間の愛護作業によつて郡下の道路は一瞬にして隔世の觀を呈するに至つた。尙又、吾川郡明治村では去る一日から實施された國民精神總動員縣下道路愛護週間に際し、四日全村一戸一名、生徒五年以上三百名、男女青年學校九十名、其他消防、國防、各種團體千百餘名總出動で奉仕作業をなした。

九州地方

一四九

福岡縣々道路修事業

福岡縣下小倉市北方衛戍地と八幡市槻田を結ぶ縣道改修工事は二月二十八日起工式を行ふた。この道路は自動車交通を主とすと幅員六メートル五十の道路で、市街環狀線すなはち三號、二號國道と連結貴船町を通ずる二十五メートル道路に對してこれは郊外環狀線といはれるもので、槻田の一部を残して五月上旬竣工の豫定である。完成の曉は曾根、企救——八幡間は時間的に短縮され、また將來は沿線に住宅地を形成發展を豫想され、軍都と鐵都を結ぶ重要道路として産業上にも、交通上にも重要な役割を期待されてゐる。

福岡縣道路の舗装

福岡縣では昭和十三年度事業として工費二十三萬圓をもつて朝倉郡甘木、田主丸線の筑後川雨鏡橋架替（繼續事業）ならびに同線中甘木立石村地内道路改築長さ八百メ

ートル、幅員十二メートルと田代、甘木線として馬田村鶴田より立石村頼田に至る長さ千六百メートル、幅員七メートル五〇の道路新設の外福岡、大分線の三輪、甘木地内道路の舗装をはじめ浮羽郡地内福富、船越、姫治、御幸村などの道路改築改良などを行ふことゝなつた。

臺灣地方

臺灣臺東高雄聯路道路

開鑿工事竣工近し

臺東、高雄間を結ぶ、いはゆる南廻り道路中アロエから楓港に出る直線コース、三十六キロの道路開鑿工事は、目下工事を急ぎ臺東管内十二キロ半はこの三月末に、高雄管内二十四キロは十三年度中に完成する豫定であるが、高雄州で施行中の四重溪道路が三月末に竣工し、しかもこれが廳境でみぎ楓港道の臺東線に接續するので、十四年

度の開通を待たずして一まづこの四月から大武より四重溪に達する新線を開通せしめ南廻り開通を完成することになつた。これによると現在の恒春廻りに比べて距離では九里、時間で二時間を短縮して臺東、高雄間八時間聯絡が實現するわけである。

獨逸學生の作

戰死の師を悼む詩の一節

遠く東の彼方には大きな墓穴があいて
ゐる
其處で無數の戦死者が埋葬されてゐる
我々の爲めに
速く西の彼方に多くの十字架が淋しく
小さく立つて居る
其處では無數の戦死者が靜かに並んで
横はつてゐる
我々の爲めに